

CASBEE-建築(新築)2014年版
 ジュンテンドー福知山店

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.6
Q1 室内環境			0.40					2.7
1 音環境		1.8	0.15	-	-			1.8
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1.2 遮音		1.0	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	3.0	-			
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	-			
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0	-			
2 温熱環境		2.6	0.35	-	-			2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-			
1 室温		3.0	0.50	3.0	-			
2 外皮性能		3.0	0.17	3.0	-			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.33	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-			
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-			3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.50	-	-			
1 昼光率		-	-	3.0	-			
2 方位別開口		-	-	3.0	-			
3 昼光利用設備		3.0	1.00	3.0	-			
3.2 グレア対策		-	-	-	-			
1 昼光制御		-	-	3.0	-			
3.3 照度		-	-	3.0	-			
3.4 照明制御		3.0	0.50	3.0	-			
4 空気質環境		3.4	0.25	-	-			3.4
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の材料を70%以上使用している。	4.0	1.00	3.0	-			
1 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		3.5	0.30	-	-			
1 換気量	各居室のシックハウス換気量より1.2倍以上確保している。	4.0	0.50	3.0	-			
2 自然換気性能		-	-	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	-			
4.3 運用管理		2.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50	-	-			
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.2
1 機能性		3.1	0.40	-	-			3.1
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-			
1 広さ・収納性		-	-	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		-	-	3.0	-			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30	-	-			
1 広さ感・景観	売場の天井高さは4.2mと5.0mである。	5.0	0.33	3.0	-			
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33	-	-			
3 内装計画		3.0	0.33	-	-			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計	内装材は防汚性の高い材料を使用し、軒下部分には防鳥網を設置し	4.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-			3.1
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途の上位3種のうち、2種以上にC以上の材料を使用してい	4.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性		3.2	0.20	-	-	-
1 空調・換気設備	換気設備は個別運転ができるようにし、また耐震性の高い施工をして	5.0	0.20	-	-	-
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-	-
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	-
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	-
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	-
3 対応性・更新性		3.6	0.30	-	-	3.6
3.1 空間のゆとり		5.0	0.30	-	-	-
1 階高のゆとり	階高5.6m(水下)	5.0	0.60	3.0	-	-
2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率を0.08	5.0	0.40	3.0	-	-
3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	3.0	-	-
3.3 設備の更新性		3.0	0.40	-	-	-
1 空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	-
2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	-
3 電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	-
4 通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	-
5 設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	-
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	1.7
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮		2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.6
1 建物外皮の熱負荷抑制		3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用	屋根に太陽光パネルを設置して自然エネルギーの利用をしている。	4.0	0.10	-	-	4.0
3 設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.84 住宅(専有部) -	4.0	0.50	-	-	4.0
集合住宅以外の評価(3a,3b)	モデル建物法BEI値 \leq 0.9	4.0	1.00	-	-	-
集合住宅の評価(3c)		-	-	-	-	-
4 効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	-
集合住宅の評価		-	-	-	-	-
4.1 モニタリング		3.0	-	-	-	-
4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護		3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水	小便器はセンサー付を使用している。大便器は擬音器使用している。	4.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減		2.8	0.60	-	-	2.8
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.11	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.22	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	鉄骨造なので、容易に分別できる。	5.0	0.22	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用	指定科学物質を含有しない建材種別が2つある。	4.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	-
1 消火剤		-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	-
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.5
1 地球温暖化への配慮	CO2排出量が一般的な建物に対して50%以下である。	5.0	0.33	-	-	5.0
2 地域環境への配慮		2.5	0.33	-	-	2.5
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.3	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減		-	-	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	-
3 交通負荷抑制	駐車場及び駐輪場の確保を充分行っている。	5.0	0.33	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.33	-	-	-
3 周辺環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	-
1 騒音		3.0	1.00	-	-	-
2 振動		-	-	-	-	-
3 悪臭		-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	-
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制		3.0	-	-	-	-
3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制		3.0	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	-
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	-